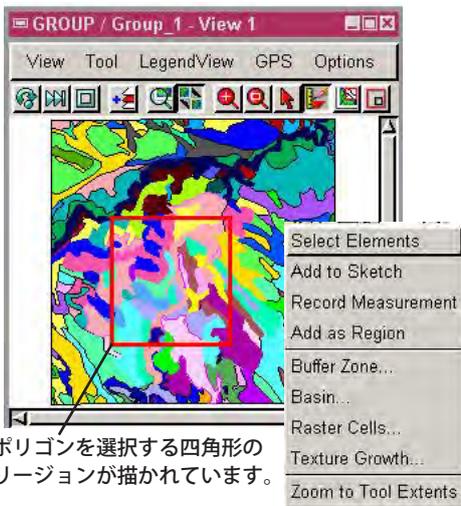


対話的なリージョン解析

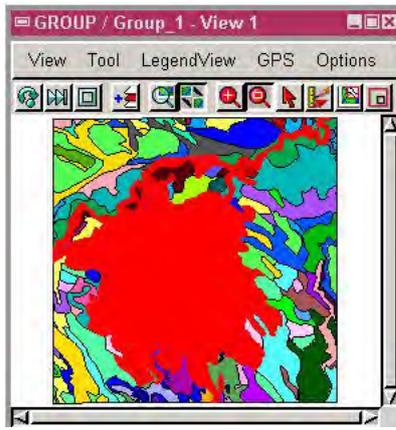
ご存知でしたか?... リージョンを作成して対話的 GIS ツールとして利用できます。
 (“リージョンオブジェクト”とは、互いに重複しない単純なポリゴンの集まりです。)

対話的なリージョン解析によって...

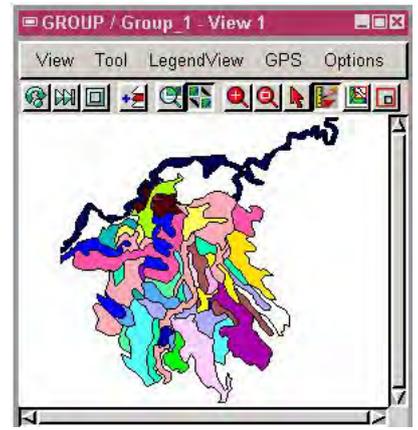
- さまざまなオブジェクトタイプからリージョンを作成できます。
- 選択範囲を定義できます。
- バッファゾーン (緩衝域)、盆地 (basin)、可視領域解析 (viewshed) 等、さまざまなリージョン解析方法があります。
- リージョンを組み合わせるために便利な手段を使うことができます。



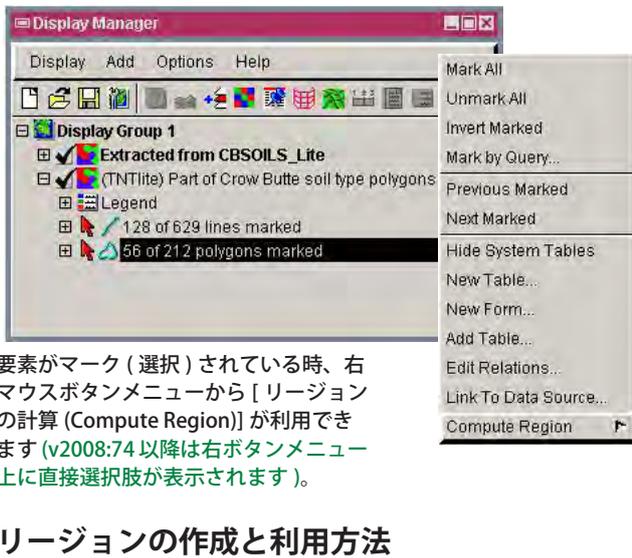
ポリゴンを選択する四角形のリージョンが描かれています。



部分的に四角形の内側にあるポリゴンがリージョンとして選択、定義されています。

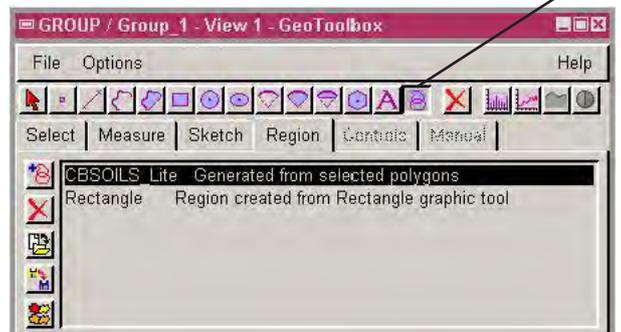


生成したリージョンを使って、選択したポリゴンを抜き出しました。



要素がマーク (選択) されている時、右マウスボタンメニューから [リージョンの計算 (Compute Region)] が利用できます (v2008:74 以降は右ボタンメニュー上に直接選択肢が表示されます)。

[リージョン (Region)] アイコンをクリックすると、
 [リージョン] タブパネルがアクティブになります。



[リージョンの計算] メニューの項目はレイヤや要素タイプによって変わります。

リージョンの作成と利用方法

- 任意の方法で要素を選択します。
- 右マウスボタンメニューから [リージョンの計算] を選択します。
- [リージョンの計算] メニューからリージョンの種類を選択します。
- <リージョンの生成> ウィンドウで設定を適用して [OK] をクリックします。
- ジオツールボックスを使ってリージョンを直接描き、表示ウィンドウの中で右クリックします。
- ジオツールボックスの [リージョン (Region)] パネルを使って追加、消去、保存、リージョンの組み合わせを行います。

さらに知りたいことがあれば...

以下の入門書をご覧ください：
対話的なリージョン解析
 (Interactive Region Analysis)

(翻訳) 株式会社 オープン GIS
 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
 紀伊国屋ビル 1F
 Tel: (03)3623-2851
 Fax: (03)3623-3025
 E-mail: info@opengis.co.jp

